

# ジャカルタ工場(インドネシア)のご紹介

お陰様でジャカルタ工場（PT.NIPPO MECHATRONICS INDONESIA 2012年6月設立）が設立10周年を迎えることができました。

ジャカルタ工場は、射出成形部品とテフロンコーティング加工部品の2つの事業を柱として、インドネシア国内及び海外の自動車部品メーカーをお客様として、製造・販売しております。インドネシア工場は、インドネシアにて自動車メーカーが要求する品質条件を満たすことができる数少ない工場であることに加えて、テフロンコーティング加工技術の2つを競争優位の源泉としており、これまで取り組んできた数多くの量産実績をお客様から高くご評価いただいております。

また、環境保全活動やCSR活動を通じて、「地域社会に根差した会社」として、広くご認知いただいております。

今後もこれらの活動を継続し、バンコク工場とベトナム工場とともにアセアンにおける自動車部品の主力工場として、さらなる事業拡大に取り組んでまいります。



企業概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・従業員数 257名（男性32%・女性68%）</li><li>・平均年齢 26.8歳</li><li>・敷地面積 13,410㎡ ・延床面積 6,814㎡</li></ul>
生産品目	<ul style="list-style-type: none"><li>・ISCV用ステッピングモーター部品</li><li>・燃料供給部品・排ガス再循環部品</li><li>・自動車用ドア部品・運転安全部品等</li></ul>